

製品名: KDM1A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81695**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	93kDa

抗原情報

遺伝子名	KDM1A
別名	AOF2; CPRF; KDM1; LSD1; BHC110
遺伝子 ID	23028.0
SwissProt ID	O60341
免疫原	大腸菌で発現したヒト KDM1A (AA: 55-263) の精製された組み換え断片。

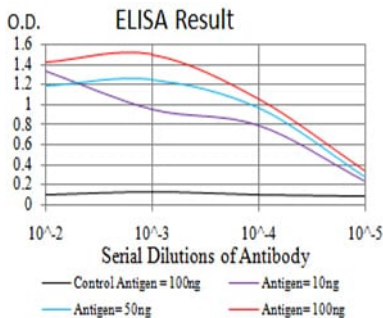
背景

この遺伝子は、SWIRM ドメイン、FAD 結合モチーフ、およびアミノオキシダーゼドメインを含む核タンパク質をコードしています。このタンパク質は、いくつかのヒストン脱アセチル化酵素複合体の構成要素ですが、ヒストン脱メチル化酵素として機能するこ

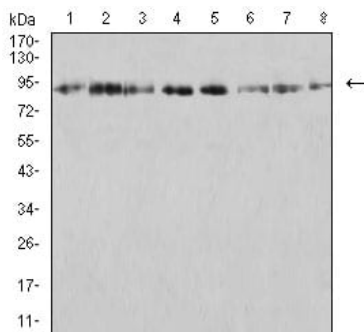
とで遺伝子発現を抑制します。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。

研究分野

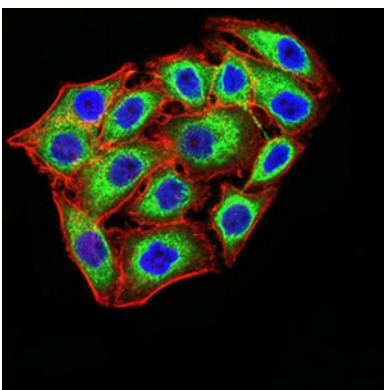
画像データ



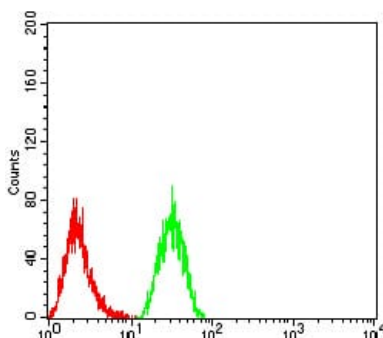
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



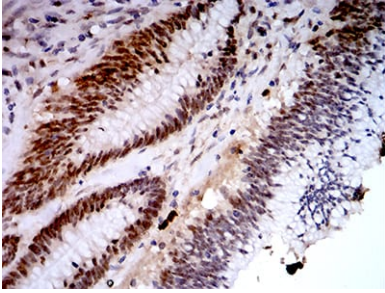
SK-Br-3 (1)、K562 (2)、SW480 (3)、Jurkat (4)、HeLa (5)、COS7 (6)、T47D (7)、および HCT116 (8)細胞溶解物に対する KDM1A マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



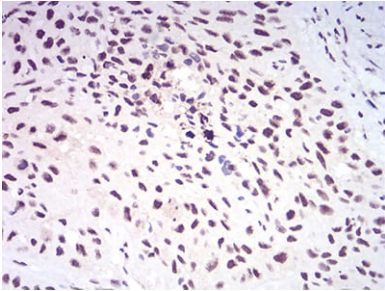
KDM1A マウス mAb (緑) を用いた MCF-7 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



KDM1A マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



KDM1A マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。



KDM1A マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。